



内外海

公民館だより

【HPアドレス】 http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/utitomi_k/

【発行】
内外海公民館
小浜市阿納尻 43-10-1
TEL&FAX 53-2724
平成30年 9月25日

大盛況！ 内外海地区夏祭り



8月18日(土) 久須夜交流センター駐車場にて「内外海地区夏祭り」が開催されました。昨年に続き保育園保育会「納涼祭」、青年団「村おこしフェスティバル」、老人クラブ「流しソーメン大会」の合同として企画し、区長会、婦人会、食生活改善推進員など多くの方々の協力を得て、盛大に開催することができました。

来場した保育園児たちは最初の「園児の盆踊り」に続いて国体マスコットはぴりゅうと「はぴねすダンス」を披露、流しソーメンなどの催しでは世代を超えた交流が見られました。夜店屋台も大賑わいで、祭り最後には盆踊りのアンコールもあつたりと、盛況のうちにお開きとなりました。

内外海小学校体育大会



9月11日(火)内外海小学校体育大会が開催されました。天候不順のため順延されて平日開催となりましたが、それでも大勢集まった保護者の前で児童たちは元気一杯な姿を見せていました。

市長と語る夢トーク in 内外海



7月25日(水)久須夜交流センターにて「市長と語る夢トーク in 内外海」が開催されました。区長会など内外海地区の諸団体代表と、松崎市長を始めとする小浜市各部課の代表が一堂に会して、地域の課題と現在進行中の取り組み、さらに将来へ向けた提案などが活発に話し合われました。

第三回二条院讃岐姫短歌大会 入賞作から

〈一般の部 福井県短歌人連盟委員長賞〉

この部屋に何しに来たか来て忘れ

仏壇の菓子ひとつ類張る

小浜市多田 藤井 喜美子

〈小中高校生部の部 福井県短歌人連盟委員長賞〉

下り坂自転車乗って風を切る

なんだか空も飛べる気がした

若狭高校二年 河原 華乃

〈一般の部 佳作賞〉

風おちて茜に染まるいわしぐも

青葉の山に日の沈みゆく

小浜市堅海 野村 雅勝

※学校名・学年等は昨年度の作品投稿時のものです

地区対抗バスケットボール大会

8月25日(土) 26日(日)

市民体育館にて市スポーツ協会主催の地区対抗バスケットボール大会が開催されました。



中名田との一回戦、逆転に次ぐ逆転の展開でラスト数秒の攻撃に賭けるも1点及ばず。惜しいけど、ナイスゲームでした！
(内外海 47 - 48 中名田)

小浜市老人クラブ体育祭



9月19日(水)、市民体育館にて市老連体育祭が開催されました。選手・応援で参加された皆さん、お疲れ様でした。

【結果】内外海：総合5位

《行事予定》

10月27日(土)

内外海はひとつ！

ふるさと駅伝大会

小学校〜甲ヶ崎区〜田島区

10月28日(日)

クリーンアップ

ウォーキング

泊漁港〜久須夜交流センター

11月11日(日)

内外海地区

ふなやまCS

小学校体育館 久須夜交流センター

11月17日(土)

内外海地区

戦没者追悼式

久須夜交流センター

〔10月の休館日〕

1日(月)

8日(月・体育の日)

9日(火・振替休館)

15日(月)

21日(日・家庭の日)

22日(月)

29日(月)



ふるさとのみ仏を訪ねて⑥ 堅海 長慶院聖観音菩薩坐像



長慶院聖観音菩薩坐像

国指定重要文化財（秘仏）
平安時代（10世紀）
像高 101.9 cm 桧材
一木造り 漆箔 彫眼

平成二年に開通した堅海トンネル。かつては山坂を越えての堅海集落への道は、遠い昔の物語に：
久々に知人を案内して古老を訪ねました。松林はまばらとなり海が間近に見え、集落の入り口にコンクリート式の宝形造りの収蔵庫が見えてきます。長慶院聖観音菩薩をお祀りされるお堂です。
秘仏なので平常は拝観できませんが、特別にお願いでご拝観の機会を頂きました。森閑とした静寂の中で、収蔵庫が開扉される瞬間の感動は今も忘れることができません。
『何と素晴らしい 平安初期の中央仏師の作かな？』知人は歴史研究家、感嘆しきりです。
千年の時空を超えて観世音菩薩は端然とお座りになっておられます。

御詠歌
吹きおろす久須夜の峰の松風に
光をたざるいそのさざぎ波
若狭の語り部 倉谷千恵子
(つづく)

かつては金色燦然と輝く観音菩薩も今は金箔は剥落して木肌の素地を見せていますが堂々としたモデリング。髻は大きく、お顔は円満で口元に慈悲の微笑がただよいます。
肩から胸の厚みは堂々とした重量感に満ち、このみ仏に抱かれたなら悩める煩惱も浄化され、法悦の世界にいざなわれるのではないのでしょうか。
観世音菩薩としては簡素で宝冠、瓔珞などのきらびやかな飾りはなく、左肩から右脇をおおう衣文の流れは美しい弧を描いています。台座は後の時代に補修されたことですが、かつては金色の蓮華座であったかと思われれます。当初のものといわれる光背は二重円光と呼ばれ、重厚でみ仏の威容とマッチして素晴らしいです。
昭和十六年、東京での『平安彫刻展』に出展された大変な好評を得られたのもうなずけます。
ご本尊の威容に眼を奪われてしまいました。その傍らに剥落して白い木肌を見せた痛々しい破損仏が何体か安置されていてこのみ仏たちのたどられた栄枯盛衰、苦難の歴史を考えさせられます。



田鳥天満神社



矢代観光協会詰所

台風被害お見舞い 申し上げます

9月4日に猛烈な暴風雨をともなつて通過した台風21号では、内外海地区内でも建物・船舶・農作物などに多くの被害がありました。
被害にあわれた皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、今後も災害警戒情報などに注意し、十分な備えをして頂きますよう、お願い致します。

内外海地区子ども会育成連絡協議会

夏休みうちとみ塾

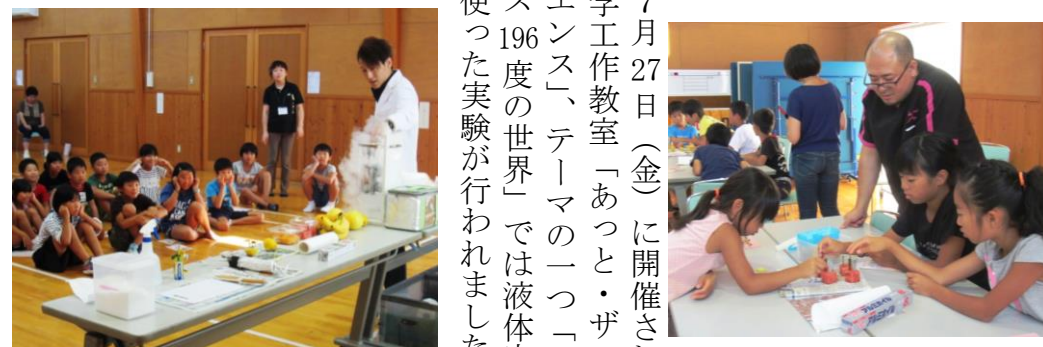
7月24日(火)「夏休みうちとみ塾」が開催されました。
昨年もお世話になったジュニアリーダーの皆さんは気さくな雰囲気、児童たちは和気あいあいと交流を深めながら宿題を仕上げていました。



「うちとみ塾」終了後には、小浜中学校吹奏楽部の演奏会が開催されました。演奏会では児童たちが知っている曲も多く、指揮者体験もさせてもらって、とても満足したようでした。

あつと・ザ・サイエンス 電池を作ろう&マイナス196度の世界

7月27日(金)に開催された科学工作教室「あつと・ザ・サイエンス」、テーマの一つ「マイナス196度の世界」では液体窒素を使った実験が行われました。



マシユマロを浸すとアイスクリームのようになったり、浸してクシヤクシヤに小さくなった風船も空気に戻すと元通りになったりと、児童には大受けでとても盛り上がりました。

木工教室

8月2日(木)木工教室が開催されました。
児童たちに、のこぎり、金づちなどの使い方に慣れ親しんでもらおうと企画して、協力頂いた嶺南振興局には教材として地元のスギ材を提供頂きました。



使い方を教えてもらったものの、家では触ったことのない道具に児童たちはドキドキの様子。それでも楽しみながら工作体験をして、低学年はペン立て、高学年は小物入れを作り、自分で作った完成品に、皆とても嬉しそうでした。

百人一首カルタ教室

8月7日(火)久須夜交流センターで、講師に速水幸恵さんをお迎えして、百人一首カルタ教室を開催しました。参加した児童たちはルールや百人一首の覚えかたを学ぶと、試合形式で練習は進められました。



こうした機会をきっかけにして一人でも多くの児童に、内外海にも縁の深い百人一首へ親しんでもらおうと、この秋も公民館でカルタ教室を開くことになりました。
年内定期開催で、第一回は10月3日(水)です。第1・第3水曜日の午後4時30分より約1時間、久須夜交流センター和室にて行います。
お問合わせ、お申込みは内外海公民館(TEL 53・2724)まで。